

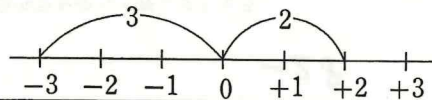
～数の大小と絶対値～ めあて：数直線を利用して、数の大小を比べられる

○ 0 から、ある数までの距離をその数の「**絶対値**」という。

※ 0 の絶対値は [0] である。 ←重要です!

例：-3 の絶対値は 3 , +2 の絶対値は 2 となる。

※絶対値には + や - の符号はつけないようにしよう!



～たしかめよう!～

【例1】+5と-6の大小を、不等号を使って表しましょう。 教科書p.20を見よう

この2数のうち、大きい数は [+5] だから、+5 [>] -6

【例2】次の数の絶対値を答えましょう。 教科書p.19例1を見よう

(1) +5

0 から +5 までの距離は 5 だから、+5 の絶対値は [5]

(2) -6

0 から -6 までの距離は 6 だから、-6 の絶対値は [6]

～やってみよう!!～

【問1】-9と-7の大小を、不等号を使って表しましょう。

この2数のうち、大きい数は [-7] だから、-9 [<] -7

【問2】次の数の絶対値を答えましょう。

(1) -9

0 から -9 までの距離は 9 だから、-9 の絶対値は [9]

(2) -7

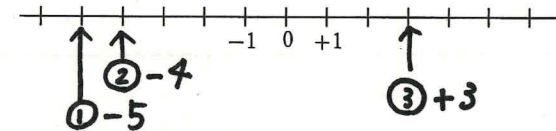
0 から -7 までの距離は 7 だから、-7 の絶対値は [7]

～といてみよう!～

① 次の問題に答えましょう。

(1) 次の数を、下の数直線上に表しましょう。

① -5 ② -4 ③ +3



(2) 次の2数の大小を、不等号を使って表しましょう。

① 0 と -5

$$0 > -5$$

② -4 と +3

$$-4 < +3$$

② 次の数の絶対値を答えましょう。

(1) -2

2

(2) +0.3

0.3

(3) 0

0

～ふりかえり・質問コーナー～

～問題集をやってみよう!～

p.